

ひとの苦勞がわかる人 区民の立場で、区政を動かす

日本共産党 区議会議員

藤原幸雄

安倍内閣の暴走―消費税増税や雇用破壊、集团的自衛権、原発再稼働などに多くの区民から不安と怒りの声が寄せられています。区政は、いまこそ区民の暮らし・営業を守る自治体本来の役割を果たすことが求められています。ところが、今の区長とその与党は、区民の暮らしを犠牲にして、「国際都市」を名目に、ムダな大規模開発を進めています。

世界に誇れる町工場を守り、商店街と商店の発展、福祉拡充、防災対策に万全を期す大田区こそ、本当の国際都市だと私は思います。だれもが「このまちに住んでよかった」と思える、「住民こそ主人公」の区政実現へ全力でがんばります。

私は3歳のとき父が戦死し、母や義父、兄の苦勞を肌身で感じて育ちました。15歳から西椀谷の町工場で働き、いのちをかけて戦争に反対した日本共産党に出会い、19歳で入党しました。安倍政権による「戦争する国づくり」に断固反対し、住民のいのちとくらしを守りぬく決意です。

みなさんの引き続きご支援を心からお願いいたします。

プロフィール 1942年、栃木県那須塩原市（旧黒磯市）生まれ。30年間、区内で旋盤工。中小企業振興や住民運動に奔走。区議会議員5期、こども文教委員、防災・安全対策特別委員。

【活動地域】 西椀谷・萩中・本羽田・羽田・羽田旭町



みなさんと
力合わせて

区民の願いを実現しました

区民の願いで区政を動かす 9名の共産党区議団の要、藤原幸雄さん

区民の暮らしを犠牲にムダな大規模開発に走る区政とキッパリ対決し、区民の願い実現へ、建設的な対案で区政を動かす日本共産党区議団。藤原幸雄さんはその中でも団長などを務めてきた要の人です。
暮らしも営業も平和も脅かされている今だからこそ、区政になくってはならない人です。みなさんのご支援を心から願います。

都議会議員 かち佳代子

中小企業・業者支援

プレミアム付商品券

区内共通商品券に「プレミアム付の支援を」と繰り返し提案し、2009年ついに実現、以来6回実施されました。

住宅リフォーム助成

住宅リフォーム助成制度を建設業者のみならず、などとともに実現。助成

対象を商店のリフォームにも拡大する条例案を提出しました。

全事業所調査実施

減り続ける町工場や商店。支援策作成の基礎となる全事業所調査を、区民のみならずと力を合わせて、区に実施させました。結果を地域経済振興に生かします。

特養ホーム

4年間で萩中2丁目など
5か所増設

特別養護老人ホームの待機者は約1500人。公有地の活用や用地を確保しやすい小規模施設の提案もして増設を要望してきました。

藤原幸雄さんは、萩中2丁目の税関住宅跡地に特養ホームをと、日本共産党国会議員団とも連携し、住民とともに財務省に対し用地確保を要請、81床の特養ホームが実現します。



萩中2丁目の特養ホーム予定地

認可保育園

4年間で
21園増設

藤原幸雄さんは、お父さん・お母さんたちの切実な声を聞き、日本共産党区議団として毎回のよう、「待機児解消は認可保育園の増設こそ」と要求、予算の組み替え提

案で財源を示し、ねばり強く主張しつづけてきました。
区民の運動と日本共産党の奮闘で、この4年間で21園、定員約13000人分の増設が実現しました。

地元でも

住民とともにトコトン行動

日本共産党 区議会議員

藤原幸雄



萩中公園内に

新集会所と 新ガラクタ公園

萩中公園内の集会所。老朽化し、「改築してバリアフリーに」との声がたくさん出されていました。藤原幸雄さんは、この声を区議会で繰り返し取り上げ、ついに実現させました。



羽田1丁目公園

健康体操 用具が復活

高齢者のみなさんが親しんでいた健康体操用具が突然廃止に。住民が藤原幸雄さんのところに飛んできました。早速、区に事情を聞き対応策を相談、公園内の新たな場所に復活しました（写真左）。「また体操が続けられる」と、利用者から喜びの声が寄せられました。



荭谷駅高架下に

840台の 駐輪場

住民の強い要望だった荭谷駅の駐輪場が、蒲田寄りの京急高架下に840台できます。

藤原幸雄さんは、「京急高架下は住民のために活用を」とくり返し主張、実現しました。引き続き「大鳥居寄りにも駐輪場」の要望実現にがんばります。

老朽危険住宅の解決

西荭谷3丁目で長い間放置されていた無人の老朽住宅。近隣の住民から「強風で建物の一部が飛んできて危険だ。何とかしてほしい」との声が上がっていました。

藤原幸雄さんは、この声を区議

会で粘り強く取り上げてきました。ついに、全国初ともいえる条例がつくられ、危険な老朽住宅が取り壊しになりました。この問題は、東京新聞一面やテレビなど、マスコミでも大きく注目されました。

実現します

3つのゼロへ

75歳以上の医療費ゼロ
認可保育園待機児ゼロ
特養ホーム待機者ゼロ

財源はあります。新空港線「蒲蒲線」などの大型開発をやめ、大田区が積み立てている1千億円の一部を活用します。

- 国民健康保険料を値下げ
- 町工場への直接支援、町工場・商店のリフォーム助成制度
- 若者・子育て世代への家賃助成制度
- 30人学級を小中学校全学年に拡充
- 高齢者の安全・安心ネットワーク、高齢者用の公的住宅増設
- 京急駅にホームドアの設置
- 住民の声を生かした京急高架下の活用
- 西荭谷1丁目の気象庁官舎跡地は、高齢者施設など住民の要望を生かした活用
- マンション急増に対応したコミュニティーセンターの建設
- ガラクタ公園にトイレの設置

躍進した力でさらに 安倍暴走政治ストップ!

日本共産党

消費税増税NO!

10%への増税は許しません

貧困・格差の拡大ストップ!

大企業本位のアベノミクスから、「国民の暮らしをあたため、日本経済を再生する道」に転換します

「戦争する国づくり」は許しません

子どもたちに「日本の戦争は正しかった」と教える中学校教科書は、使わせません。憲法九条を守り、集団的自衛権の閣議決定は撤回を。

原発ゼロへ

再稼働ストップ、自然エネルギーへの転換。大田区の技術を生かします

米軍基地撤去

「オール沖縄」の声を踏みにじる辺野古新基地建設は許しません。米軍基地のない日本と沖縄を。



©カクサン部!



ご意見・ご要望・ご相談 お気軽にお寄せ下さい

藤原幸雄事務所 大田区西荭谷4-21-17
電話 03-3742-2936 Fax 03-3744-3627